

保護者の皆様

神石高原町立神石小学校
校長 田丸 栄

いじめ、体罰、セクシャルハラスメント相談窓口について

残暑の候、平素より本校教育にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

今回、「いじめ、体罰、セクシャルハラスメント相談窓口」運用フローチャートを作成いたしましたので、お知らせいたします。

今後、以下のような流れでの対応を徹底いたしますので、安心して相談いただきますようお願いいたします。

レベル1	学校の対応で解決が図れると判断される事案。(当事者や学級担任を中心に解決すべき事案)
レベル2	関係機関と連携し、学校全体で問題を共有するとともに共通理解を図り、解決していく事案。
レベル3	緊急を要すると判断される重大事案で、教育委員会等が中心となり解決していく事案。

問題の把握（学校での様子、児童・保護者からの相談・報告、外部からの連絡等）

校内委員会の開催…レベルを協議し、対応の検討と役割分担を行う

レベル1

担任+生徒指導主事または
管理職で事実確認

レベル2

担任+生徒指導主事または
管理職で事実確認
教育委員会等関係機関と情報共有

レベル3

担任+生徒指導主事+管理職で
事実確認
教育委員会等関係機関へ報告

※相談者が当事者への情報拡大を望まない場合は、原則事実確認の前に相談者へ連絡をする。

レベル1

管理職に報告→担任または
担任+生徒指導主事を中心
に指導、解決を図る。

レベル2・3

校内委員会の開催
メンバー：管理職・生徒指導主事・担任・養護教諭
必要に応じて、SC・SSW

レベル1

教育委員会に報告

レベル2

教育委員会等関係機関に報
告・連携し、校内で指導、
解決を図る。

レベル3

教育委員会等関係機関に報
告・連携
教育委員会等を中心に、指示
を仰ぎながら対応を行い、解
決を図る。

※問題を連絡・相談された方に、途中経過等を伝える。ただし、重大事案の場合は連絡を行わない場合がある。

再発防止に向け、継続的な観察・指導、保護者連携、関係機関との連携